

直小だより 10月号



電話・Fax 0768(82)0313
E-mail tada-01@city.suzu.ishikawa.jp
URL http://cms1.ishikawa-ed.jp/~tadaxe



直っ子の「タイ」が元気に泳いでいます。

～全教職員で「タイ」を育成中～

教頭 西 敏之

「算数を好きになりタイ」「一りん車で鉄ぼうまで行きタイ」「やさしい心を持ちタイ」等、なかよしルーム前の掲示板には、全校児童がかいた、思い思いの「タイ」がたくさん泳いでいます。

始業式で校長先生が、「2学期は、『したい』『知りたい』など、『タイ』をたくさん持って、主体的に学習してほしい。」というお話をされました。それを受け運営委員会から「みんなの『タイ』をなかよしルーム前の掲示板に泳がせよう！」という提案があり、全校児童の「タイ」が掲示されています。「タイ」から、直っ子の“やる気”が、びんびんと伝わってきます。

児童の「タイ」を成長につなげるには、他者との関わり、とりわけ学校では教職員の関わりが大切です。教職員の共通理解を深め、児童の「タイ」が達成できるよう支援し“よりよく成長させたい”と考えています。

授業では、「どっちかな。はつきりさせたい。」「なんでだろう。調べたい。」「おもしろそう。やってみたい。」というタイを引き出し、全学級で「主体的な学び」になるよう努めています。

児童が大人になる頃の社会は、現在より変化の激しい社会で、グローバル化が進展していると考えられます。その社会でより良く生きるために、主体的に学び、得られた情報を適切に判断し、他者と協働して課題を解決する力が必要になるといわれています。*（注）

「タイ」は、このような力を育成する原動力。家庭・地域の皆様にも、励ましや称賛の言葉等をいただき、児童の中にいる「タイ」を育みたいと考えております。ご協力をお願い致します。

*（注）【中央教育審議会答申（新しい学習指導要領等が目指す姿）より】



なかよしルーム前の掲示板

夏休み作品展



9月3日（月）、夏休み作品の審査を行いました。素晴らしい研究物や工作・手芸ばかりで、どれを金賞にするのか迷い、なかなか決まりませんでした。直小の作品展は、研究が多いです。しかも、研究の手順を踏ました「良い研究」が目立ちました。市理科研究作品展にもたくさん入賞しました。

作品を作ったり、実験したりするときにいろいろ大変だったと思いますが、ひと夏の思い出になったのではないでしょうか。



校内夏休み作品入選

学年	名 前	作 品 名	学年	名 前	作 品 名
1年	藤瀬 寛爾	「マグネットこくばん」	5年	下 蓮生	「妙見山のひみつ」
	八百市兼生	「チラノザウルスのちょ金ばこ」		清間昊太朗	「もやしの研究」
2年	上田 朱夏	「行ってきたよ 大地の芸術祭」	6年	中堂 愛	「夏の思い出」（手芸）
	大野 長晟	「へんしんするトレイン」		坂東 杏咲	「この花、なんだ？」
3年	松原 了樹	「海そうのけんきゅう」		瀬法司海風	「氷を使った実験」
	森田 朝日	「空気ほう・わゴムブルバッカー」		桶田 果歩	「わが家のレシピ10選！」
4年	桶田 一成	「赤ちゃんの成長記録」		中堂 瞬	「僕の夏 ジュニアトライアスロン」
	白鴎 悠唯	「世界に一つだけのパズル」			

市児童生徒理科研究作品展入選

学年	名 前	作 品 名	学年	名 前	作 品 名
2年	澤村 駿	「ダンゴムシのけんきゅう」	4年	新 紗菜	「10円玉の実験」
	新 由貴奈	「たまごをつかったじっけん」		鼠田 莉央	「そめ物」
	中堂 結	「ガムのふしげ」		石田 麗奈	「ビタミンCを見つけよう」
3年	瀬法司大和	「岩さかにいる生き物」	5年	尾山 芽生	「塩の結晶」
	松原 了樹	「海そうのけんきゅう」		清間昊太朗	「もやしの研究」
	森田 朝日	「空気ほう・わゴムブルバッcker」		船 日葵	「食べ物で色水実験」
4年	桶田 一成	「赤ちゃんの成長記録」		瀬法司海風	「氷を使った実験」
	澤村 碧	「植物と暑さの関係の研究」	6年	山 大希	「パイナップルを育ててみる」

3年生 里山生き物観察会～田んぼに棲む生き物を調査～



9月7日（金）、市自然共生室の野村様・NPO法人おらっちゃんの里海里山の加藤様にご指導いただき、延期していた生き物観察会を実施しました。6月22日（金）に続き、2回目の調査です。



「田植えをした田」（慣行水田）班と「直播した田」（直播水田）班の2班に分かれて、見つかる生き物を比べました。直播水田は、すでに稲刈りが終わっていたため、傍の用水路で調査を実施。用水路からは、おたまじやくしやタニシ等が、慣行水田からは、カエルやヒメゲンゴロウ、ガムシ、ヤゴ等が発見されました。



野村様から、ゲンゴロウとガムシ（水生甲虫）の見分け方を教えてもらいました。ガムシの特徴として「6本の足がバラバラに動く」等を教えてもらい、ゲンゴロウと比べていました。児童は、「ガムシの腹は、銀色（空気の泡）だった。空気をすうためや。」等、しっかり学習していました。



児童から、「知らない生き物がけっこういた。」「外来種もいた。」等の感想が聞かれました。里山の生き物・命の多様性、不思議を感じる機会となりました。

5・6年生 亂用防止教室を開催 たばことアルコールの危険について学習



9月11日（火）、学校薬剤師の川端玲子様をお招きして、5・6年生を対象に薬物乱用防止教室を開催しました。今回はタバコの危険について、時間を割いて説明していただきました。児童は、「未成年者がタバコを吸うと集中力や体力が低下すること」「タバコの煙は7mも広がること」「有害物質が70種類ほど入っていて、吸う人と吸わない人では病気になる確率が全然違うこと」などを聞いて、驚いていました。

児童の感想

改めてたばこやお酒のこわさを知ることができてよかったです。たばこに含まれているタルトは、発がん性を高めるのでこわいなと思いました。ニコチンは一度すったらやめられなくなることがあります。子どもがすうと集中力や思考力が低下してしまうことがわかりました。お酒もこわいと思いました。飲みすぎると、ふらふらになったり、こんすい状態になったりすると聞いたので、お酒もいやだと思いました。

5年生 珠洲焼体験教室



9月18日（火）・19日（水）、直公民館の林館長様にご指導していただき、珠洲焼作りに挑戦しました。最初は、土をこねる作業です。林館長様に準備していただいた土を、空気が残らないようにこねました。作るのは、手のひらに乗る大きさの置物です。どんなものつくろうか迷っている児童もいましたが、時間がかかると土が乾きます。林館長様にアドバイスをいただきながら、なんとか1時間で、全員がかわいい置物を完成させることができました。焼き上がりが楽しみですね。

5・6年生 学校田の稲刈りを実施

9月20日（木）、JAいしかわ米づくり体験農園事業の一環で、学校田稲刈りを実施しました。5月に17cmの丈だった苗が立派に生長し、9月には121cmに伸び、1つの穂に122粒も実ったと聞きました。酷暑や豪雨、台風があった中、様々なお世話をしてくれた農事組合法人きずなの皆様のお陰です。ありがとうございます。

当日は、きずなの桶田様に刈り方・縛り方の指導を受けた後、鎌を片手に稲を刈りました。5年生は初めての体験なので手を切らないか心配でしたが慣れるにつれ、スパッと稲を刈っていました。6年生は、経験があるので上手です。児童が大活躍して、稲をすべて刈りとってしまいました。児童が苦戦していたのは、稲をわらで縛ることでした。きずなの皆様や地域のおばあちゃん達等、「強力な助っ人」のお陰で稲を縛り、はざかけまで体験することができました。終了後、野々江町の久田明様から頂いた、アイスを食べてご満悦でした。

作物を生産する体験が少ない子ども達にとって、「収穫の喜びと苦労」「食べ物のありがたさ」等を感じてくれる貴重な体験になりました。お世話していただいた、たくさんの皆様に感謝申し上げます。

児童の感想

私たちが5月21日に植え、成長した稲穂。4ヶ月もの間見ていなかったのに知らないところで台風にも負けずに、すくすくと大きくなっていたかと思うとうれしくなりました。きずなさんの説明を聞いた後、稲刈りを始めました。稲を刈るのは素早くできましたが、結ぶのがむずかしかったです。やり方が分からなくなつたので友達に教えてもらい、コツを大体つかむことができました。最後に食べたガリガリ君のアイス。みんなで汗をかいた後に食べたアイスは格別でした。

私は、今年最後の稲刈り、はざかけをしてよかったですなあと思います。周りに田んぼがいっぱいあるのはめずらしいことだし、もし、私が都会に住んでいたら体验できなかつた貴重なことなので、私は胸を張ってほこりにしたいです。

2年生 「地域の皆様と信号機おにぎりを作ったよ。」

9月21日（金）、生活科の学習の一環として、直公民館の新出様や地域の皆様にご指導していただき、2年生がおにぎりづくりに挑戦しました。事後、交通安全の講座が控えていたこともあり、シソ、卵、わかめを使って信号機をイメージした赤・黄・緑色のおにぎりに仕上げました。

美味しくいただいた後、珠洲警察署員の皆様から交通安全についてのお話を聞き、事故に合わない方法を学ぶことができました。関係者の皆様、ありがとうございました。



グッドマナーキャンペーン 9月21日(金)・26日(水)～28日(金)

街頭指導、ありがとうございました。

グッドマナーキャンペーンは、社会全体で青少年の規範意識の向上を図るなど、心の教育を推進する県下一斉の取組です。学校だけでなく、保護者の皆様・地域の皆様のご協力を得て、「挨拶」「交通マナー」の向上を目指して取り組むことができました。本当にありがとうございました。

1学期より挨拶運動を継続してきたこともあり、玄関では期間中も“すんで挨拶する”姿がたくさん見られるようになりました。地域の方から、「挨拶してくれる子がいます。」という声が届いています。家庭での挨拶は、いかがでしょうか。

挨拶は、社会に出てからも大切な礼儀です。今後とも保護者の皆様と学校が連携して“児童の挨拶力”向上に努めていきたいと考えています。よろしくお願い致します。



親子の手紙

応募していただき、ありがとうございました。紹介させていただきます。



いつもごはんを一人でつくって、たいへんと思ったよ。いつしょにごはんをつくろうね。おかあさんのつけものをいつしょにつくろうね。



お手伝いするのが大好きな〇〇〇。いつもありがとうございます。たいへんだけれど、てつだってくれるから、おかあさんはとても助かってますよ。今度、また、いつしょにおりょうりしようね。おでつだい、よろしくたのむよ。

仕事と家事で多忙な母を思いやる子の気持ちに、「助かっているよ」と感謝の言葉を返す。こんなやり取り、とっても素敵ですね。心が温かくなりました。

10月の主な行事予定

- 1日（月）1年生、珠洲分校との交流会
- 4日（木）委員会6限（4～6年）
- 5日（金）全校児童下校 13：15頃（指導主事訪問のため）
- 10日（水）交通安全街頭指導 クラブ6限
- 11日（木）かたつむりさん来校
外国語活動・外国語6限（3～6年）
- 12日（金）1年～4年バス遠足
5・6年授業参観（4限）
給食試食会 5・6年保護者・体験委 12：00
栄養に関する学習会
- 14日（日）直地区敬老会3・4年生参加 直公 11：00
- 18日（木）委員会6限（4～6年）
- 23日（火）クリーンクリーン活動
- 25日（木）交通安全街頭指導
外国語活動・外国語6限（3～6年）
学校集金振替日
- 28日（日）直地区文化祭

第20回北陸中日新聞旗争奪野球大会

直学童野球クラブ

準優勝

おめでとうございます。



くわん

「だいまるすこやかクラブ」様より、寄付金として、7500円をいただきました。児童のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

